

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700023
事業所名	グループホーム めくもり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	管理者と同級生のお寺の住職が毎月訪れ、月命日のお経をあげ、利用者と職員に説法をしている。この住職は、運営推進会議のメンバーでもある。地域の幼稚園との交流が継続しており、毎年7月の七夕の時期には、利用者と職員が幼稚園を訪問して楽しいひと時を過ごしている。今年度、新たなボランティアとしてハワイアンダンスの10名を受け入れた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎回議題となっている、「家族の運営推進会議参加」であるが、今年度、取り組みの成果が出て、やっと1家族の参加を得ることができた。参加メンバーは、利用者、家族、市役所職員、地域包括支援センター職員、民生委員、幼稚園職員、病院職員、お寺の住職と、多彩である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、行政枠で市の職員と地域包括支援センターの職員が参加している。それぞれの立場で有益な意見やアドバイスがある。市の職員からは、利用者が減少してきたことに関しても質問があり、市とホームとの連携関係の中で問題解決を図ろうとしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	念願であった、運営推進会議への家族の参加が実現した。利用料金の受領方法を、ホームでの現金受領としていることから、全ての家族が月に1度はホームを訪れ、その際に、家族の意見や要望が聞き取られている。毎月発行される「めくもり新聞」が、家族の元へ届けられ、ホームの状況や利用者の様子を伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	×	×	○	×	×	○	○	○	○	◎